

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

令和2年1月30日公表

| チェック項目                                   |   | はい | どちら<br>も<br>い<br>え<br>ない | いいえ | わから<br>ない                                | ご意見   | ご意見を踏まえた対応  |
|--|---|----|--------------------------|-----|--|---|---|
| 環境・体制整備                                  | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 31 | 3                        |     |  |   | 利用定員は熊本市の推奨に沿っており、指導訓練室等のスペースは、国が定めている基準を十分に満たしています。  |
|  | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 31 | 3                        |     |  | ・専門的な知識、経験がどうかは長期の関わりがないと分かりません。  | 職員人数は勿論ですが、児発管、児童指導員、保育士等の有資格者も国の定める基準以上で対応し、常に配置基準以上を満たしております。   |
|  | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                             | 26 | 7                        | 1   |  | ・事業所内の全施設を見学していないので、何とも言えません。   | 事業所の床はフラットでバリアフリーになっており、動線には障害物となる物を排除し、児童にも視覚的に分かりやすく、活動しやすい環境に配慮しています。現時点では車椅子を利用する児童の受け入れはありませんが、室内は車椅子での移動は可能であり、受け入れることとなった場合、必要に応じてトイレに手すりの設置等、バリアフリー化を検討して参ります。  |
| 適切な支援の提供                                 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか                      | 31 | 3                        |     |  | ・子どもの得意不得意をちゃんと見てくれている。<br>・子どもに合った計画を立ててくれる。   | 概ね半年ごとのモニタリングの度にアセスメントを行い、児童と保護者様のニーズ・ご意向、課題を反映された個別支援計画を作成しております。  |
|  | 5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか  | 30 | 4                        |     |  | ・工夫して頂いているおかげで毎日行きたいと思うようになりました。<br>・メリハリがあり、沢山の活動をするので子どもも楽しみにしている。  | 「毎日行きたいと思う」というご意見は大変嬉しく思います。通常は習慣化と定着を目指し、固定化した繰り返し行う療育を基本としていますが、日々の活動内容を見直しています。児童の発達や成長を踏まえ、固定化しない活動内容となるよう工夫しています。  |
|  | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                   | 11 | 17                       | 3   | 3  | ・通いだして短期間の為評価できない。<br>・必要性を感じない。（4件）  | 現在までに事業所で企画した学童等との交流機会ははありません。保護者様のご意向をうかがいながら、近隣の学童保育等との交流への検討を行って参ります。  |
|  | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 32 | 2                        |     |  |   | 今後も契約時には運営規定や契約内容についてと、支援の内容についても個別支援計画を示しながらわかりやすく丁寧に説明を行なって参ります。  |
| 保護者への説明等                                 | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                         | 33 | 1                        |     |  | ・不登校児の対応方法もアドバイスしてくれる。<br>・学校の様子、家出の様子、コンパスでの様子など色々な話ができるので心強い。<br>・情報共有やアドバイスがありがたい。   | 日々の活動内容や事業所で過ごす様子など連絡帳を通して保護者様にお伝えし、また保護者様からもご家庭での様子を連絡帳を通してお知らせ頂き、共通理解を図り、出来ることや、苦手なこと、各々の課題について状況を伝え合い、事業所からご家庭にも協力して頂きたいこと等もお伝えしています。今後も更なる情報共有に努めます。  |
|  | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか   | 32 | 2                        |     |  |   | 保護者様より子育てや児童の発達に関する質問や相談を受けた場合、連絡帳・電話に留まらず、ご家庭へ訪問する等の丁寧な対応を行い、場合によっては専門機関へ相談も行いながら、保護者様に寄り添う対応を心がけています。   |
|  | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 13 | 19                       | 1   | 1  | ・そこまで保護者同士の交流は必要ないと思う。（2件）<br>・参加したいけど遠慮してしまう。（親が人見知り）<br>・参加したことないのでわからない。<br>・是非またやってほしい。   | 昨年の保護者会は概ね好評を頂いており、今年度も茶話会や懇親会等の企画を検討しております。ご意見を踏まえて、ご負担にならないよう、楽しい保護者会の運営や、保護者様と職員の連携・親睦を図って参ります。  |
|  | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 28 | 5                        | 1   |  | ・要望にはすぐに応えて頂いています。  | ご意見箱を設置し、広く保護者様のご意見を求め、対応には苦情窓口を決め、迅速な対応が出来るよう整備に努めております。苦情を頂いた場合、全職員に周知し、対応についての共通理解を図っています。今後も保護者様から忌憚のないご意見を頂ける様、密にコミュニケーションを取り、出来るだけ迅速な対応で問題解決を図って参ります。   |
|  | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 31 | 3                        |     |  | ・LINEがあるととても便利だと思います。（施設の携帯電話として）   | 事業所でのLINEツール導入については個人情報保護するという観点からも慎重すべきであるという事情から現時点での導入はハードルが高く、検討を要します。大変申し訳ございません。情報伝達は連絡帳を活用し、次回日程や時間、送迎時の注意点等、詳細な記載を心掛け、会話では、専門用語を避け、わかりやすく伝わりやすい表現を心掛け、場合によっては相談支援員や行政と連携して、対応しています。児童には個々の特性に配慮し、アイテムを活用する等分かりやすく情報が伝わるよう配慮しています。 |
|  | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか    | 30 | 4                        |     |  | ・夏休みの予定行事（お出かけ内容等）は、予約の段階で分かっていると嬉しいです。<br>・毎日LINEを見て参考にしている。   | 行事予定のお知らせは、出来るだけ早くお知らせが出来よう努めて参ります。公式Webサイトは定期的に変更され、サイト内のブログやSNSを発信し、保護者様が気軽に療育の様子や活動状況を見ることが出来るよう情報公開、情報発信しております。自己評価表についても公式Webサイト上での公開に加え事業所玄関にも掲示を行っています。  |
|  | 14 個人情報に十分注意しているか   | 32 | 2                        |     |  | ・わかりません。<br>・注意しすぎるぐらいです。大変だなと感じます。   | 個人情報の取り扱いには厳重に注意を行い、使用に関しても処分にも注意を払い、鍵のかかる書庫にて保管を徹底しております。  |
|  | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                      | 24 | 10                       |     |  | ・施設内に提示されているのを見た。<br>・縮小版でよいので配布してもらおうと伝わりやすいかと思います。  | マニュアルを作成し、送迎時などにご覧頂けるよう入り口付近に常にご覧にできるように掲示しています。保護者様からご希望を頂きましたら、プリントしてお渡しが出来ますのでお申し出下さい。   |
| 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 26  | 7  |                          | 1   | ・訓練が行われているかは分かりません。<br>・見たことがないので分かりません。 | 本年度も事前に紙芝居等で防災学習を行い、それを踏まえて地震と火事を想定した避難訓練を行いました。職員は消防署にて行われる救命講習も受講し、命を守る行動が迅速に行えるよう努めました。また、長期休みには防災センターで見学と災害体験も行い、その様子はブログでもご覧頂けます。今後も最低年2回は定期的に児童も参加して避難訓練を行って参ります。 |   |
| 満足度                                      | 17 子どもは通所を楽しみにしているか   | 29 | 5                        |     |  | ・勉強した後の作業が楽しいと言っています。<br>・本人に合った対応をして頂いており、子どもが「楽しい」と言っている。<br>・頑張る気持ちも出て来た。<br>・工作をととても楽しみにしています。できると、とても自信につながっているようです。   | 児童が楽しみに通ってこれているというご意見が職員にとって何よりの励みとなります。今後も児童一人ひとりが楽しいと感じられる活動があり、お友達との関わりを楽しめ、公平に、優しく冷静に目標を目指し指導・支援を行うプロフェッショナル職員がいるCOMPASSを目指します。   |
|  | 18 事業所の支援に満足しているか   | 31 | 2                        | 1   |  | ・先生方が臨機応変に対応してくれるので、親子とも落ち着いた生活をしています。感謝しています。<br>・苦手なことを分かりやすく説明され、プリントも本人がわかるよう手作りされてとても感謝しています。  | 保護者様から頂いた事業所への言葉の数々を職員一同大変嬉しい思いで拝見しました。今後も信頼を寄せて頂ける事業所として、保護者様の想いに向き合い、児童の成長に寄り添える支援がご提供できるよう努力して参ります。  |

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。